

第11回 Zoom 利用による無料オンラインセミナー



“足から始まる健康” に関心をお持ちの皆様へ

『“手と目と対話 (ビスポーク)” の経験知から様々な義足を開発してきた職人が最先端の3D 技術を取り入れてさらなる飛躍を試みているお話』

【日時】 2021年3月14日(日) 10:00～12:00

(※本セミナーの開始30分前から、「初めてでも簡単! Zoomの使い方」レクチャーを行いますので、どうぞお気軽にご参加下さい。)

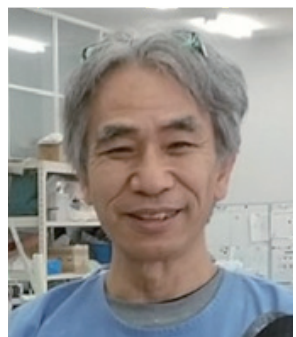
【演題】

1. 10:00～11:15

『“手と目と対話 (ビスポーク)” の経験知から様々な義足を開発してきた職人が最先端の3D 技術を取り入れてさらなる飛躍を試みているお話』

客員講師：臼井 二美男 氏

(公益財団法人 鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター研究室長)



臼井 二美男 氏

義肢研究員、義肢装具士。大学中退後、8年間のフリーター生活を経て28歳で公益財団法人 鉄道弘済会 東京身体障害者福祉センターに就職。以後、義肢装具士として義足製作に取り組む。1989年、通常の義足に加え、スポーツ義足の製作も開始。1991年、切断障害者の陸上クラブ「ヘルス・エンジェルス(現：スタートラインTokyo)」を創設し、代表者として切断障害者に義足装着時におけるスポーツ活動を指導。後に同クラブメンバーの中から日本記録を出す選手を輩出。2000年のシドニー大会からアテネ、北京、ロンドン、リオデジャネイロと、5大会にわたってパラリンピック日本代表選手のメカニックとして帯同する。また、通常義足においても、マタニティ義足やリアルコスメチック義足など、これまで誰も作らなかった義足を開発・発表。義足を必要としている人びとのために日々研究・開発・製作に尽力している。

著書『転んでも、大丈夫 ぼくが義足を作る理由 (ポプラ社ノンフィクション)』は、第63回青少年読書感想文全国コンクール課題図書に選定。2020年には「現代の名工」に選出される。



臼井氏ご著書

~~~~~休憩 (11:15～11:25) ~~~~~

2. 11:25～11:50

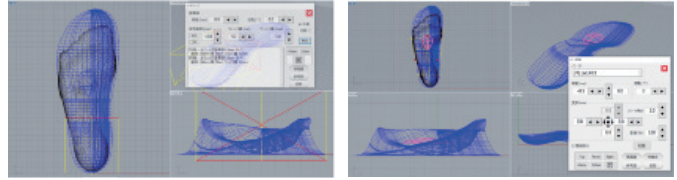
『【実演】全公開! ～足底板設計ソフト“インソールG”による設計～』

講師：成毛 喜男 (弊社執行役員)

3. 11:50～12:00

『各種補助金について』

講師：中村 美穂 (弊社執行役員)



〔設計画面の例〕 ウエッジ加工 (左) とメタパーツ加工 (右)

## 【お申込み・お問合せ】 ※お申込み期限：3月11日(木)

・FAXの場合は下記項目にご記入の上、06-4708-4879まで、電話・E-mailによる場合は下記項目をお知らせ下さい。当日、お伺いしたメールアドレスに専用URLを送信致しますので、そちらをクリックして頂くことでご参加頂けます。

|            |          |         |
|------------|----------|---------|
| 氏名 (ふりがな)： | 貴社名：     | 所属名・役職： |
| 電話番号：      | メールアドレス： |         |



↑↑↑

QRコードからもお申込みいただけます。

主催

(株)ドリーム・ジーピー

本社：〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西 1-3-19 南海日本橋ビル 1F

TEL：06-4708-4877 / FAX：06-4708-4879 / E-mail：info@dreamgp.jp